

福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 5 月 29 日
東京電力株式会社

<タービン建屋地下のたまり水の処理>

号機	排出元→移送先	移送状況
2号機	2号機トレンチ立坑 →集中廃棄物処理施設プロセス主建屋 (4/19 10:08~5/26 16:01)	プロセス主建屋の水位増加量 5/29 7:00 現在 3,891mm (5/28 7:00 から変化なし)
3号機	3号機タービン建屋 →集中廃棄物処理施設雑固体廃棄物減容 処理建屋(5/17 18:04~5/25 9:10)	雑固体廃棄物減容処理建屋の水位増加量 5/29 7:00 現在 2,901mm (5/28 7:00 から 48mm 下降)
6号機	6号機タービン建屋→仮設タンク(5/1~随時)	5/28 約 400m ³ 、5/29 9:00 頃~移送中(約 400m ³)

◇トレンチ立坑・タービン建屋の水位(5/29 7:00 時点)

	トレンチ立坑(グレーチング上面~水面まで)	タービン建屋
1号機	O.P.+850mm 未満 5/28 7:00 と同じ	O.P.+4920mm 5/28 7:00 から変化なし
2号機	O.P.+3458mm (542mm) 5/28 7:00 から 34mm 上昇	O.P.+3420mm 5/28 7:00 から 38mm 上昇
3号機	O.P.+3597mm (403mm) 5/28 7:00 から 28mm 上昇	O.P.+3598mm 5/28 7:00 から 28mm 上昇
4号機	-	O.P.+3574mm 5/28 7:00 から 27mm 上昇

・2,3号機 トレンチ立坑閉塞作業中。

<放射性物質のモニタリング>

◇海水核種分析結果(参考値)

炉規則示濃度限度 I-131:40Bq/L, Cs-134:60Bq/L, Cs-137: 90Bq/L サンプルング:毎日

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5~6号放水口北側約 30m	5/28	9:20/13:20	0.10/ND	1.1/0.78	0.78/0.71
福島第一 1~4号放水口南側約 330m	5/28	9:00/13:00	ND/ND	1.2/0.85	0.67/0.60
福島第二北放水口付近(福島第一から 10km)	5/28	8:30	ND	0.32	0.18
楢葉町岩沢海岸付近(福島第一から 16km)	5/28	7:50	ND	0.42	0.31

<使用済燃料プールへの注水・放水>

◇5/28 実績

【3号機】13:28~15:08 燃料プール冷却材浄化系による淡水・ヒドラジン注水実施。(約 50t)

【1号機】16:47~17:00 燃料プール冷却材浄化系による淡水の試験注水実施。(約 5t)

【4号機】17:56~19:45 コンクリートポンプ車による淡水・ヒドラジン放水実施。(約 60t)

◇5/29 実績

【1号機】11:10 頃~15:35 頃 燃料プール冷却材浄化系による淡水注水実施。(約 200t)

◇その他

- ・4号機使用済燃料プール水(4/12 採取分)の核種詳細分析実施中。
- ・2号機スキマーサージタンク水(4/16 採取分)の核種詳細分析実施中。
- ・3号機使用済燃料プール水(5/8 採取分)の核種詳細分析実施中。

<原子炉压力容器への注入>

【1号機】淡水注水中(約 6m³/h)。

5/29 11:00<給水ノズル>114.1℃ <原子炉压力容器下部>96.8℃

【2号機】淡水注入中(給水系約5m³/h+消火系約 7m³/h)

5/29 11:00<給水ノズル>111.5℃

・5/29 11:33 給水系から原子炉への注水開始。

【3号機】淡水注入中(給水系約 13.5m³/h(消火系の注入停止))。

5/29 11:00<原子炉压力容器下部>123.2℃

・5/12 16:53～ 注入ラインを消火系→給水系へ切替操作開始。(温度傾向監視中)

・5/20 14:15 給水系による原子炉压力容器への注水量を 9m³/h→12m³/h に変更。

・5/20 17:39～ 消火系による原子炉压力容器への注水量を段階的に減少。

・5/28 20:54 消火系による注水停止。

【4号機】【共用プール】特に変化なし。

【5号機】冷温停止中。

・5/28 21:14 5号機の仮設残留熱除去海水ポンプが停止していることを確認。

5/29 8:12 より予備ポンプへの交換作業を開始。交換作業を終了し、12:31 に当該ポンプを起動し、12:49 原子炉の冷却再開。

【6号機】冷温停止中。特に変化なし。

<1号機原子炉格納容器内への窒素ガス封入>

◇窒素ガス封入

・4/7 1:31 仮設窒素発生装置を使用し窒素封入開始。

・原子炉格納容器圧力(4/7 1:20)156.3→(5/29 11:00)131.7 kPaabs 約 34,300m³

<その他>

・4/10～ 作業環境改善として遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施中。

・4/26～ 発電所構内飛散防止剤散布(5/28 約 4,375 m²散布、5/29 正門付近他にて散布実施)。

・5/9～ 4号機原子炉建屋使用済燃料プール底部の支持構造物の設置準備工事中。

・5/10～ 3号機原子炉建屋大物搬入口前のロボットによる瓦礫撤去作業を開始。

・5/13～ 1号機原子炉建屋カバーの設置に向けた準備工事開始。

・5/24～ 2号機使用済燃料プール循環冷却システムの設置に係る、熱交換器ユニット等主要機器設置作業実施中。(5/31 より冷却開始予定)

・5/26 2号機原子炉建屋へ入域し、二重扉付近(内側)のダストサンプリングを実施。

・5/27 1号機原子炉建屋へ入域し、地下階滞留水のサンプリング、水位計取り付け・ホース敷設作業を実施。

・5/29 14:40 頃 Jビレッジ西側にある 20km ゲート付近にて、荷下ろし作業をしていた協力企業作業員1名が右足甲部に鋼材を落下させ負傷したことから救急車で搬送。